

学校広報誌 さがみ

相模 Vol.179



東海大学付属相模高等学校中等部
東海大学付属相模高等学校

住所：神奈川県相模原市南区相南3-33-1

電話：042-742-1251

雨雲を吹き飛ばした「第55回高校建学祭」 ～Evolve～切り開け、新たな1ページ～

10月7・8日（土・日）に第55回建学祭が行われました。吹奏楽部によるマーチング演奏から始まり、各クラスの模擬店や、部活・同好会による展示など、生徒たちが工夫に工夫を重ねた結果、来場者の絶えない2日間となりました。



今年度の建学祭は天候にも恵まれ、とても有意義な建学祭となりました。テーマに「EVOLVE、進化する」という言葉を掲げ、例年とは違う進化した相模の新たな1ページとなるような建学祭になったと思います。

私たち建学祭実行委員会や生徒会の力だけではこのような素晴らしい建学祭は作ることはできませんでした。協力して頂いた全ての方に感謝しています。本当にありがとうございました。建学祭実行委員長 3年7組 星空之介君

夏のような暑さに負けない熱い「第55回高校体育祭」

10月12日（木）に、本校の松前記念グラウンドにて高校全学年参加の体育祭が実施されました。気温28℃という10月とは思えない暑さのなか、各チームの選手や応援団がさらに熱く燃え上がるような盛り上がりを見せ、素晴らしい体育祭となりました。【大会結果】総合成績、応援賞：優勝 楳組



今年の体育祭はとても天気に恵まれ、暑さに比例するように生徒達も盛り上がり、例年にない激しい接戦となりました。

相模高校では、応援賞と総合優勝の2つの表彰があります。そのため、応援のほうにも気合が入り、生徒一丸となって体育祭行事を無事に終えることができました。

実行委員長 3年10組 富樫 真生君

～若さ溢れる中等部～ 「建学祭・体育祭」

中等部では各教科、学年、部活動など各々の所属する団体でこれまでの成果を発表しました。生徒たちの個性あふれる作品がたくさん見られました。



中等部
建学祭

今回の建学祭は、トラブルが起こることなく無事に終わることができて良かったです。土曜日、日曜日ともに天候にも恵まれて、とても良い2日間だったと思います。今年で中学校では最後の建学祭でしたが、たくさんの人に来ていただけてとても良かったと思います。

中等部実行委員長 3年D組 小黑 賢君

10月18日（水）には、中等部体育祭が行われました。前の週から雨が降り続き、天気がとても心配されていましたが、この日だけは回復して生徒たちの元気な姿を見せてくれました。ソーラン節や騎馬戦など、いろいろな場面で練習の成果を感じることができました。

＜総合優勝＞ D組

中等部 体育祭



今年の中等部体育祭は応援団に力を入れてきました。各クラスの応援団の人たちが知恵を絞り、オリジナルの応援を完成させて、全力で練習して成功させた彼らの姿はとても素晴らしかったです。本校行事の一大イベントでもある体育祭が無事に終了したことをとてもうれしく思います。

中等部生徒会長 3年C組 成田 一憲君

「高校生のための外傷予防教室」開催される



9月30日に東海大学伊勢原キャンパスで行われました「高校生のための外傷予防教室」に本校生徒32名が参加し、高度救急救命センターやDrヘリの見学、救急救命措置の実習をしました。

「私は外傷予防教室で怪我の応急処置の仕方や外傷された方からのお話を詳しく聞くことができ、日常生活を送るうえで大切なことを学びました。他にも、ドクターヘリの搭乗体験をさせていただき、とても貴重でよい経験になりました。参加して本当に良かったと思います。この経験をこれからの生活の中で生かしていきたいです。」

2年10組 斎藤 仁美さん



本校から陸上・ラグビー・ソフトテニス部が出場

陸上部の三村さん 堂々の全国3位！

9月30日（土）～10月10日（火）にかけて、愛媛県にて第72回国民体育大会が開催されました。本校からは、陸上部・ラグビー部・ソフトテニス部の生徒が出場し、神奈川県代表として堂々と戦ってきました。



先日行われた国民体育大会の100m部門で、3位入賞することができました。記録は満足のできるものではありませんでしたが、目標としていた順位に入ることができたので、とても嬉しかったです。応援ありがとうございました。

1年6組 三村香菜実さん

日本IBM主催「ヤング天城会議」に本校代表として2年8組 遠藤辰朗君が参加！

日本IBMが2010年より開催している「ヤング天城会議」（8月13日～15日 於 日本IBM天城ホームステッド）に、本校代表として2年8組の遠藤辰朗君が参加しました。この会議は高校生が将来グローバルに活躍するために必要な力を身につけるきっかけにと毎年開催されているものです。



グローバル化が進んでいる今日、その恩恵を享受するために必要な能力とは何かを、2泊3日の日程で全国32校の代表者と共に、講義やチームディスカッションを通して学びました。この経験により、これまで以上に世界に対する見識が広がり、将来への目標や考えをより明確に持つことが出来ました。ここで得た見識や繋がりをこれからも大切にしていきたいです。

学園オリンピック夏季セミナー入賞者発表

7月31日(月)～8月5日(金)

群馬県「東海大学嬬恋研修センター」にて

今年も見事1次審査を通過した中等部生8名、高校生29名が学園
オリンピック夏季セミナーに参加し、付属校の仲間たちと切磋琢磨し、
競い合いました。

高校生

文化部門

理科部門〔第23回〕

優秀賞 金子 拓未君 (3-2)
優秀賞 浅野 菜摘さん (3-6)
奨励賞 幸田 早波也君 (3-12)

ディベート部門〔第12回〕

奨励賞 原田 昌尚君 (2-5)
努力賞 平山 武弘君 (3-4)
努力賞 浅野 愛佳さん (3-7)

国語部門〔第23回〕

佳作 坂本 沙季さん (3-2)
佳作 前田 華佳さん (2-6)

数学部門〔第27回〕

優秀賞 倉知 拓弥君 (3-9)
奨励賞 翠川 智君 (2-6)
努力賞 常松 弘輝君 (3-7)
努力賞 碓井 翔太君 (2-5)

知的財産部門〔第14回〕

優秀賞 守屋 朋龍君 (2-11)

英語部門〔第26回〕

優秀賞 本田 光毅君 (3-8)
奨励賞 白坂 彩花さん (3-3)
努力賞 阿部 菜穂さん (2-12)

芸術〔造形〕部門〔第26回〕

優秀賞 伊師 優人君 (3-4)
優秀賞 村山 風沙さん (2-9)
奨励賞 馬場 菜月さん (3-3)
奨励賞 大瀧 貫太君 (3-10)
奨励賞 井上 彩さん (2-1)
奨励賞 田辺 千笑さん (2-3)
奨励賞 遠藤 一君 (1-8)

芸術〔音楽〕部門〔第26回〕

銅賞 田中 友葉さん (2-11)

私は5年間、理科部門に参加しました。参加しようと思ったのは兄の影響です。兄も理科部門に参加し、毎年楽しそうに帰ってきたのを覚えています。元々理科に興味があったため、学園オリンピックがどういうものか興味があり、参加したことがきっかけです。中学2年生で初めて参加した時、すべての体験が普段では味わえない新鮮なものでした。当初のイメージは部屋にこもって実験をするだけだと思っていましたが、実際は嬬恋の自然を感じながら実験を行うプログラムもあり、衝撃が走ったのを覚えています。また、理科というものが身近な存在であることを体感しました。高校3年になると、物理・化学・生物・地学の4分野のプログラムがあり、物事を多面的に見て判断する能力が養われます。この力は学校や日々の生活、将来に役立つと思います。最後に、5年間参加し、理科がもっと好きになりました。この研修で培われた経験や能力を生かし、大学生生活も頑張っていきたいと思います。

3年2組 金子 拓未君

中等部生

「学園オリンピックに参加して」

僕が学園オリンピックに参加するのは今回で3回目です。知的財産とは新しいアイデアや商品を考察したり、特許の勉強をしたりします。1年生の時は高校生ばかりで心配でしたが、先輩方が優しく接してくださり、とても楽しく終えることができました。次は後輩を支える立場で参加したいです。

3年B組 尾花 大輔君

理科部門〔第23回〕

奨励賞 渡邊 真圭さん (2-A)

知財部門〔第14回〕

奨励賞 尾花 大輔君 (3-B)

芸術部門〔第26回〕

努力賞 岩瀬 未佳さん (3-A)

芸術〔音楽〕部門〔第26回〕

銅賞 小泉 宗立君 (3-C)

銅賞 清永 芽衣さん (2-C)

高校3年生修学旅行 in 北海道



9月10日～14日（先発）・11日～15日（後発）の日程で、高校3年生が修学旅行（北海道 道南・道央）へ行ってきました。あいにくの天候でしたが、全日程・行程を無事に終えることができました。

行程（先発・後発共通）

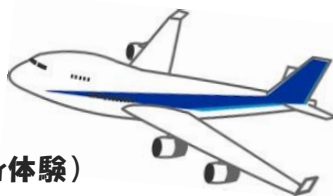
1日目：羽田空港～函館市内観光（班別タクシー研修）

2日目：大沼公園散策～昭和新山・有珠山観光

3日目：ルスツリゾート（ラフティング体験・各種アクティビティ体験）

4日目：小樽市内観光（班別自主研修）

5日目：札幌市内クラス別研修～新千歳空港～羽田空港



今回の修学旅行では後発組の旅行委員長を務めさせていただきました。最初は不安なこともありましたが、周囲のメンバーのサポートもあって、無事に役目を終えることが出来ました。旅行中は様々な体験をし、非常に楽しい時間を過ごすことができました。その中でも3日目のルスツにおいてのラフティングは初めての体験で、北海道の大自然を満喫しながら心の底から楽しむことができました。

3年9組 喜納 周吾朗君